



～自己改革への挑戦～

ふるさとの農業を支えるJA・組合員

1. JAの使命と役割

●安心・安全な国産農畜産物の安定供給

日本の食料自給率^{注1}は39%、鹿児島県は82%で全国第8位となっています。TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）による外国産の輸入増加や、世界人口の増加^{注2}・異常気象などによる日本の食料安全保障が懸念されるなか、安心・安全な国産農畜産物を食卓へ安定的に届けることが求められています。



注1) 農林水産省 2014年統計。食料自給率の計算方法 $\frac{\text{熱量(カロリー)で計算した食料自給率}}{\text{その国(地域)で消費される食料の熱量}} = \frac{\text{その国(地域)でつくられた食料の熱量}}{\text{その国(地域)で消費される食料の熱量}}$

注2) 2015年：73.5億人⇒2050年：97.3億人（国連）

●農業振興・農地の保全

鹿児島県の耕地面積は1,214 km²で、県全体の面積の13.2%を占めています。^{注3} 地域農業の振興を通じて、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を維持・発揮しています。



注3) 農林水産省 2014年統計。県全体面積9,188 km²

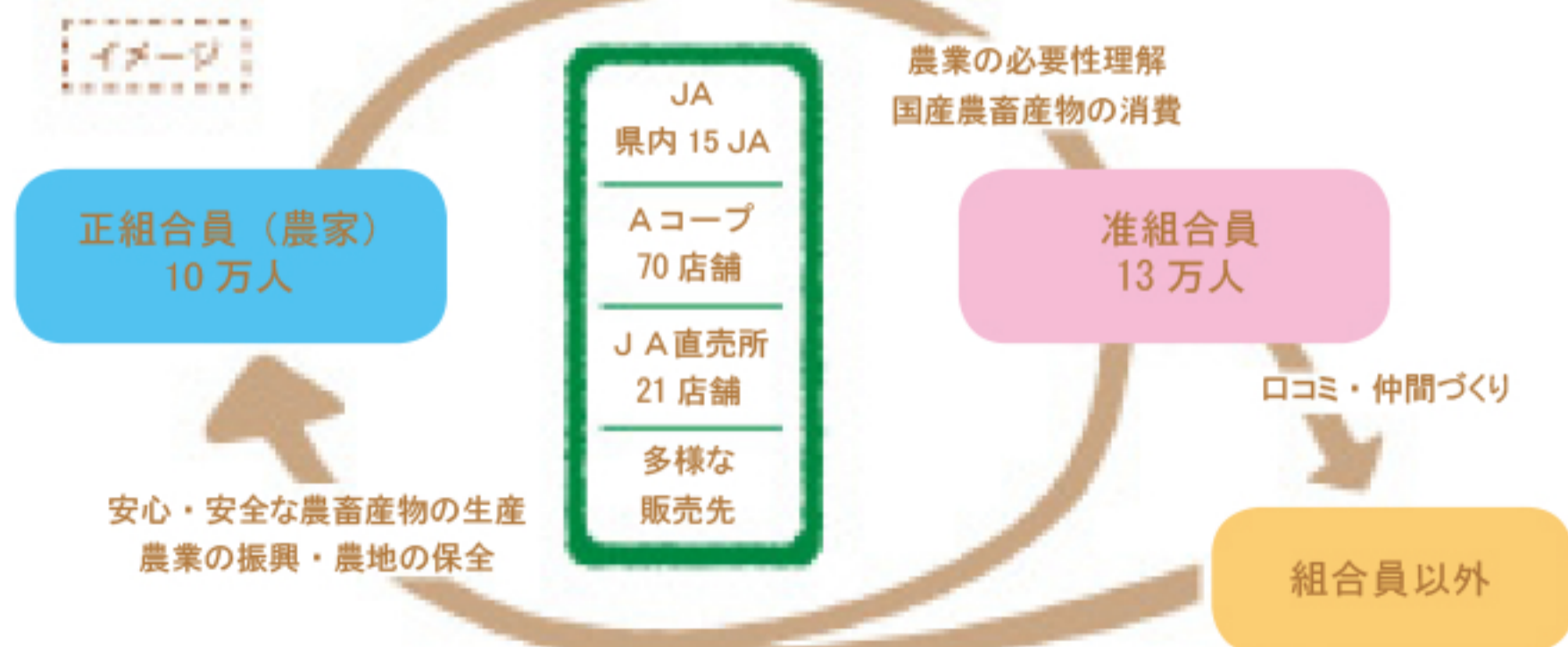
●農家・地域農業を支えるJA

JAは、栽培技術・農業経営や販売に関する指導、農業生産に必要な肥料・農薬などの提供、農産物を集めて多様な売り先への出荷・販売、農業に関する融資など、正組合員の営農を支える事業・機能を担っています。



2. 農業を支える准組合員

准組合員が地域における農業の必要性を理解し、国産農畜産物を積極的に消費すること、そのことを組合員以外の方々に広げていただくことが、ふるさとの農業や農地を守ることに繋がります。



獅子座
7/23
～8/22

【全体運】 ささいなことが気になってしまう傾向あり。重箱の隅をつつくような見方はやめ、持ち前のおおらかさを発揮して
【健康運】 安泰ムード。スポーツを楽しむとグット
【幸運を呼ぶ食べ物】 ニラ